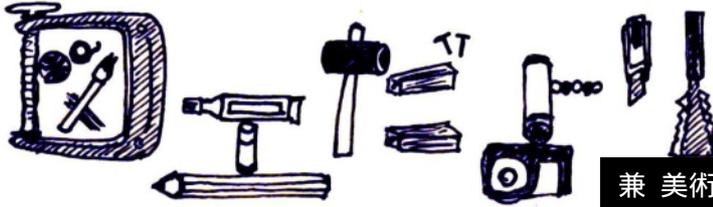


保護者様



芸術の秋号

兼 美術だより

八王子市立館小中学校

図工専科 大木紅葉

家庭数配布

すっかり涼しくなり、校庭の木々の葉が秋の色に染まる準備をしております。

秋といえば、運動の秋、食欲の秋、読書の秋・・・と様々な形容詞がありますが、図工専科の私としましてはやはり「芸術の秋」をおすすめしたいと思います。ということで、今号は「芸術の秋号」(図工だより兼美術だより)です！



ギャラリートークを体験している中学部三年生

### 中学部3年生と美術館へ行ってきました！

今月、中学部3年生と一緒に富士美術館へ行ってきました。ルネサンスから印象派までの作品とナポレオンの肖像画がたくさん展示されていました。美術館にあまり来たことがない中学生に富士美術館の学芸員の方が丁寧にギャラリートークをしてくださいました。

それぞれの部屋の壁の色や照明のこだわりやワイヤーの色、額縁は文化によって異なること、ナポレオンが馬に乗っている肖像画が格好良く見える理由、主役がどこに描かれているのか、何故それが主役だとわかるのか・・・など、様々なことを教えてくださいました。

富士美術館は八王子駅からバスで20分ほどのところにある美術館です。芸術の秋ですから、三連休に家族でゆっくり美術館へ行ってみるのもいいかもしれません。

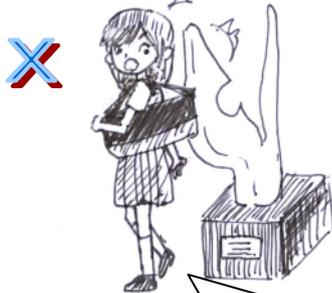


左の写真は美術館内にあったQRコードです。このQRコードを携帯電話で読み込むと、その場で作品の解説が読むことができるそうです。スマートフォンだと動画で解説してくれるのだとか・・・すごい！画期的ですね。家族で美術館にお越しの際には携帯電話をお忘れ無く。

富士美術館のホームページはこちら <http://www.fujibi.or.jp/>

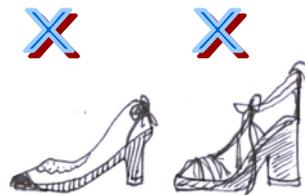
### 知らないと 恥ずかしい・・・美術館のマナー

美術館では静かにするというのは当たり前のマナーですがその他にもたくさんのマナーがありますので紹介します。



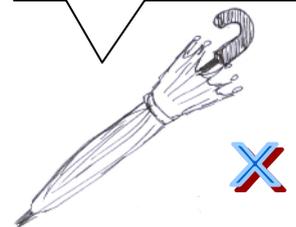
大きい荷物は作品を傷つけてしまう可能性があるため、美術館内のロッカーに預けます。

シャープペンやボールペンは禁止です。メモを取る際には鉛筆で！美術館で借りることもできます。



ピンヒールやハイヒールは足音が響いてしまうので、運動靴やヒールのない靴を履きましょう。

傘も作品を傷つけてしまう恐れがありますので、必ず傘立てにしまっておきます。傘立ては鍵付きの場合が多いです。



## 今年度は作品展があります

小学部では、学習発表会と作品展が隔年で行われています。昨年度は学習発表会で作品展の年ではありませんでしたが、中学部の展覧会に合わせて小規模ながら参加させていただきました。今年は作品展の年なので、子供たちは図工の作品や学年作品づくりに力を入れています。

一昨年は作品展の共同制作で鳥をつくって体育館の天井に飾りました。今年は、気球を体育館の天井に飾ろうと考えております。全校の共同制作なので、小学部の全学年が取り組みます。完成したら体育館の天井に150個近くの気球が飾られることとなりますので、楽しみにしててください。

## 気球のつくり方

気球は、「張子」でつくります。「張子」とは型に紙などを張りつけ、成形する造形技法のひとつです。日本の伝統工芸でもよく用いられている技法です。

まずは、のりづくりです。鍋に水と小麦粉（水200mlに小麦粉大さじ1の割合）を入れ、火にかけます。弱火で時間をかけてゆっくり温め、とろみが出てきたら完成です。私も最初は家で作ってから学校にのりを持ってきていたのですが重さに耐えきれず・・・最近では職員室のコンロをかりてつくっていますが、多くの先生方から「これは何？」「おかゆ？」「甘酒？」と不審がられておりますが・・・のりです！（笑）



隙間のないように貼ります。



色を塗っている様子です。



色を付けるとこんな感じです。

こののりに細かくちぎった新聞紙を浸してから風船に貼ります。風船の全面を新聞紙で覆うことができたなら、和紙を新聞紙と同じように貼ります。和紙を全面貼ることができたならまた新聞紙を貼り、全面貼れたら再び和紙を貼ります。たくさん貼れば貼るほど丈夫に仕上がります。

最後に和紙を貼り終えたら、乾かします。3、4日ほどで乾くので、乾いたら中にある風船を割って取り出します。すると、風船の型の紙が残ります。形を整えてから絵の具で色を塗ります。水彩絵の具やポスターカラー、お花紙を貼る等、自分が表現したい方法で色を付けます。

気球の上の部分が完成したら、紙コップで乗る部分をつくり、毛糸で繫げたら完成です！時間はかかりますが身近にある材料でできますので、よかったらご家庭でも試してみてくださいね。

## 新聞紙を集めています！

気球をつくるためには、大量の新聞紙が必要です。学校にある新聞紙を使っていますが、不足しております。ご家庭にいらなくなった新聞紙がありましたら、学校に寄付していただくと助かります。ご協力よろしくお願ひいたします。

\*\* 学校生活の様子をホームページでお伝えしております。学校日記を是非ご覧下さい\*\*

<http://hachioji-school.ed.jp/swas/index.php?id=tatee>